



ユニットケア基礎研修

ユニットケアを知り、疑問・課題を解決する
グループワーク形式の参加型の研修です!

入居者の
ニーズを知る

利用者が安心して暮らせる環境とは?
一人ひとりの暮らしとは?

制度を知る

制度に基づくケアとは?
どうして個別ケアをするのか?

根拠を知る

あなたのケアは
自己流になっていませんか?
個別ケア=暮らしのデータ(根拠)
=24Hシート

まずは「知る」
ことの扉を
開きましょう!



暮らしの継続とは...?
一人ひとりの尊厳を
守る介護とは...?

日時 2019年6月19日(水) 10:00~16:00

会場 **大阪府** 松下IMPビル (大阪府中央区城見1-3-7)

受講料 8,000円(税込)《資料代含む》

講師 一般社団法人 日本ユニットケア推進センター

定員 35名

受講対象者 施設管理者、施設職員、その他



一般社団法人

日本ユニットケア推進センター

お問い合わせ先

03-5577-6186

※お申し込み、詳細についてはホームページをご覧ください。

日本ユニットケア推進センター

検索

担当: 事業企画課 安曇 t-azumi@unit-care.or.jp

2019年度個別ケアセミナー ユニットケア基礎研修カリキュラム

時 間	講義・演習	内 容
10:00～10:10	■オリエンテーション	○研修の目的・カリキュラムの説明等
10:10～11:10 (60分)	■講義・演習 『ユニットケアの理念と意義』	○高齢者施設の存在を考える ○高齢者施設の歩みとユニットケアの制度化 ○ユニットケアの4つのポイント
11:10～12:00 (50分)	■講義・演習 『少人数ケア体制をつくる』	○10人前後のグループに職員を固定配置する ○ユニット毎に勤務表を作成する
12:00～14:00 (120分) ※	■講義・演習 『入居者が自分の住まいと思える ような環境をつくる』 ※[昼食(60分)]をはさみます	○建物の理論を理解する ●4つの住み分け ●ユニット=1軒の家 ●ユニット以外=街
14:00～15:30 (90分)	■講義・演習 『今までの暮らしを続けてもらえる ような暮らしをつくる』	○一人ひとりの24時間の暮らしを知る ○具体的なケアの方法 ●朝の時間、起床、食事
15:30～15:55 (25分)	■講義・演習 『24時間の暮らしを保障する仕組み をつくる』	○情報の伝達と共有 ●記録の役割 ●記録の悩み
15:55～16:00	■本日の振り返り	○個人ワーク、アンケート

●適宜休憩をはさみます。

会場案内

松下IMPビル

大阪市中央区城見1-3-7

- JRをご利用の場合
 - ・JR大阪環状線、JR東西線「京橋」駅より徒歩5分
西口改札を出て大阪城京橋プロムナードを通り抜けます。
- 京阪電車をご利用の場合
 - ・京阪本線「京橋」駅より徒歩5分
片町口改札を出て大阪城京橋プロムナードを通り抜けます。
- 地下鉄(大阪メトロ)をご利用の場合
 - ・地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅より徒歩1分
改札を出て4番出口

